

日本文学について調べる (近現代の小説作品を中心に)

<目次>

1. 基本事項を調べる
2. 作品を探す
3. 作家・作品について調べる
4. 文学賞受賞作を調べる
5. 地域ゆかりの文学
6. インターネットを利用する

ある文学作品を読んで、その作品や著者のことをもっと知りたくなったことはありませんか。この調べ方案内(パスファインダー)には、そんなときに使える資料や情報源を、近現代(明治以降)の小説を中心に集めました。なお、それぞれの項目で紹介している資料は一例ですので、その時々で目的にあった資料をご利用ください。

1. 基本事項を調べる

調査の第一歩として、以下の事典で主要な作家・作品・文芸用語等の基本事項を一通り押えられます。

書名	出版情報	請求記号	
日本近代文学大事典 第1・2・3巻 人名 第4巻 事項 第5巻 新聞・雑誌 第6巻 索引その他	日本近代文学館編 講談社 1977-1978	中 9103/N71 西 91026/310 東 91026/337	
<p>第1巻から3巻は、文学とその関連領域で明治以降に活躍した人物5,170名を収録しています。一部の人名項目には、代表的な著作の解説や人物・表紙の写真が付きます。第4巻は文学上の事象、流派、団体、論争、用語等660項目を、第5巻は文芸雑誌を中心に、総合雑誌、思想・美術の雑誌等1,600点を収録しています。第6巻は、第1巻から6巻全体にわたって人名、書名・作品名・叢書名、事項、新聞・雑誌から引くことができる索引のほか、「叢書・文学全集・合著集総覧」「発売禁止主要書目解題」「近代出版側面史」等を収録しています。</p>			
日本現代文学大事典	人名・事項篇 作品篇	三好行雄[ほか]編 明治書院 1994	中 91026/N71 西 91026/300 東 91026/39
<p>明治・大正・昭和にわたる近現代の日本文学の作品、作家、文学史上の事項について解説した事典。『人名・事項篇』は、小説・評論・詩歌・戯曲のほか、思想・映画・新聞・出版等の各界で活躍した人物2,384名と、文芸思潮・流派・結社・雑誌・新聞・文芸用語等411項目を収録しています。『作品篇』は、『人名・事項篇』に収められた人物の代表作・問題作3,394点について解説しています。付録の「作中人物索引」を使えば、作品のタイトルや作者を覚えていなくても、作中の人物名からその登場作品を調べることが可能です。また、小説を原作とした映像化・舞台化の状況を知るには、付録の「小説の主な映画化一覧」「小説の主な演劇化一覧」が役立ちます。</p>			
新潮日本文学辞典 増補改訂	磯田光一[ほか]編 新潮社 1996 (中・西所蔵：初版 1988)	中 9103/SH61 西 91033/13 東 91033/1	
<p>古典から現代に至る日本文学の領域で活躍した人名、流派、文芸用語、新聞、雑誌等2,627項目を収録しています。一部の人名項目には、各人の全集・著作集・選集一覧や主要作品の解説が付きます。雑誌で復刻版のあるものは、日本近代文学館の調査により復刻された巻号・冊数、刊行年、発行所が示されており、復刻版の入手に役立ちます。「全国主要文学館」「文学行事ごよみ」等の付録のほか、巻末には書名・作品名による索引も収録しています。</p>			

2. 作品を探す

OPACで検索できない全集や短編集の収録作品も、冊子体の目録・索引で見つけられることがあります。

書名	出版情報	請求記号
現代日本文学総覧シリーズ 全集／個人全集・内容総覧 全集／個人全集・作家名総覧 全集／個人全集・作品名総覧	日外アソシエーツ 1982-2010 (第I期-第V期)	中 91026/1 西 91026/252 東 91026/28
<p>近現代の日本文学の全集と作家の個人全集に収録された作品の一覧、及びその作家名・作品名による索引から成るシリーズ。一例に第V期を挙げると、『内容総覧』は2004年から2009年に刊行が完了した全集30種と、131名の作家の個人全集161種に収録された作品について、全集・巻号別に一覧できます。『作家名総覧』は、2,730名分の作家名見出しから上記の収録作品とその全集・巻号を引ける索引で、収録作品のほか書簡・日記、自作解説、年譜等も掲載しています。『作品名総覧』は、上記の収録作品と作家自身による書簡・日記・作品解説・前書き・後書き等50,084件の見出しから、それらが収録された全集・巻号を引ける索引です。このシリーズを使えば、全集収録作品とその全集名・巻号を、ある全集・巻号の内容一覧、作家名、作品名の3方向から探すことが可能です。</p>		
短編小説12万作品名目録	日外アソシエーツ 2001	中 9031/9 西 9031/31 東 9031/18
<p>短編小説の作品名からその掲載図書調べられる目録。1986年から2001年5月までの15年間に図書に掲載された短編小説12万点を収録しています。続編の『短編小説12万作品名目録 続 2001-2008』(日外アソシエーツ 2009)は2001年5月から2008年末までの図書に掲載された短編小説を対象としています。この両目録の作家名索引に当たるのが『短編小説24万作家名目録』(日外アソシエーツ 2010)です。両目録に収録された短編小説24万点について、19,000名分の作家名からその掲載図書調べられます。このシリーズを使えば、短編小説とその掲載図書を作品名と作家名の2方向から探すことが可能です。</p>		
文芸雑誌小説初出総覧 1945-1980 1981-2005 作品名篇	勝又浩監修 日外アソシエーツ 2005-2007	中 91031/21 東 91031/25
<p>上2つの巻次は、作家名からその人の作品の初出誌名・巻号・頁を調べられる索引。巻次『1945-1980』は、同期間刊行の文芸誌・総合誌・小説誌・PR誌等131誌に掲載された小説・戯曲作品46,329タイトルを収録しています。作家数は3,711名に上り、その人名の五十音順のもとに作品の発表年月順で並んでいます。巻次『1981-2005』はその続編です。単行本としては未刊の作品でも、作家名からその掲載雑誌を探し出せる場合があります。『作品名篇』は、上記2つの巻次及び『文芸雑誌内容細目総覧 戦後リトルマガジン篇』(勝又浩/監修 日外アソシエーツ 2006)に収録された雑誌259誌の10万タイトルについて、作品名からその作者・初出誌名・巻号を調べられる索引です。このシリーズでは短歌・俳句・ミステリ・SF等の文芸誌、及び随筆・ノンフィクション等の作品が収録対象外となっているので、その点ご注意ください。なお『戦後リトルマガジン篇』は、1945年から1979年創刊の小雑誌119誌に掲載された小説・評論・戯曲等30,657点を、誌名・巻号別に一覧することが可能で、巻末には執筆者索引も付きます。</p>		

3. 作家・作品について調べる

作家研究の展開や作品創作の背景等、作家・作品についてより詳しく調べる場合は、以下の事典類が役立ちます。また、OPACで特定の作家の研究書を探すには、(1) 個人件名の項目に作家名を入力して検索する方法や、(2) NDC分類に「91026」(明治以降の作家の伝記・作家研究に当てられる記号)、タイトルに作家名をそれぞれ入力して検索する方法があります。

書名	出版情報	請求記号
明治・大正・昭和作家研究大事典	作家研究大事典編集会編 桜楓社 1992	中 91026/ME25 西 91033/17
<p>明治・大正・昭和の小説家・評論家・歌人等 260 名を収録した上で、作家ごとに「作家概要」「研究史の展望」「研究の現状と指針」により解説し、「参考文献要覧」を付した事典。「概要」は作家の経歴、作家に関する年譜を収録した資料、全集・著作集・作品集を掲載しています。「展望」は研究史を概説し、作家研究の要点を整理しており、また「現状と指針」は現段階における研究の問題点を挙げ、今後の研究の方向性を示しています。「参考文献要覧」は、作家に関する参考文献目録を収めた資料、雑誌紀要の特集号や掲載主要論文を紹介しています。</p>		
日本現代小説大事典 増補縮刷版	浅井清、佐藤勝編 明治書院 2009	東 91026/785/09
<p>明治・大正・昭和・平成にわたる近現代の日本文学の小説 2,200 作品と作家 1,500 名を収録し、解説を付した事典。自伝・伝記・ノンフィクション・エッセイ等、小説と隣接する領域の作品まで網羅しています。本文は作品編と作家編の2部構成で、特に作品編は、タイトルや初出・初版情報に加えて、「あらすじ」と、評価・歴史的背景・関連作品・映像化情報等の「みどころ」を掲載しています。付録として、「出生(出身)地都道府県別作家一覧」を収録。</p>		
日本文芸鑑賞事典 全20巻	石本隆一〔ほか〕編 ぎょうせい 1987-1988	中 91026/N71 西 91026/297 東 91026/224
<p>明治3年から昭和50年の間に発表された文学作品 1,017 点について、作品のあらまし、読みどころ、鑑賞の手引き、創作の動機、名作の舞台、参考文献等を掲載しています。作品研究の第一歩としてはもちろん、読書の前と後どちらで見ても興味深い事典になっています。第20巻の巻末には、全20巻を対象とした作品名・作者名の索引を収録。</p>		
夏目漱石事典	平岡敏夫、山形和美編 勉誠出版 2000	中 91026/ナ17 西 91026/ナ2 東 91026/ナ82
<p>特定の作家に焦点を当てた研究書として、これを例示しました。夏目漱石の作品・関係人物・関係項目等を見出しとして五十音順に並べ、年譜と関係文献一覧を付した事典で、1冊で夏目漱石の業績を総合的に捉えることが可能です。他にも、芥川龍之介、宮沢賢治、藤沢周平、司馬遼太郎、松本清張等さまざまな作家の事典を所蔵しています。</p>		

4. 文学賞受賞作を調べる

歴史のある芥川賞・直木賞から最近創設された本屋大賞まで、数多くの文学賞があります。事典類の中には、受賞者や選考委員を知ることはもちろん、選評を読めるものもあります。

書名	出版情報	請求記号
最新文学賞事典 2004-2008	日外アソシエーツ 2009	中 91026/152/08 東 91026/29/08
文学賞事典 賞名・受賞者名総索引 最新文学賞事典 1999-2003 別冊付録	日外アソシエーツ 2004	中 91026/152/03^ 東 91026/29/03^
<p>2004年から2008年までに国内で実施された文学関係の賞 466 賞と受賞者 5,115 名を収録しています。賞名を見出しとして、賞の概要(由来・趣旨、主催者、選考委員、選考方法、選考基準、締切・発表、賞・賞金、連絡先)、部門・回次、受賞者、受賞作品・受賞理由を掲載しています。巻末には、旧称を含んだ「賞名索引」「主催者名索引」「受賞者名索引」を収録。明治期から2003年までの期間を調べるには、『最新文学賞事典』『同 89/93』『同 94/98』『同 1998-2003』を情報源とした「文学賞事典 賞名・受賞者名総索引」をご利用ください。</p>		

<p>芥川・直木賞名鑑 全受賞者 2000年度新装版</p>	<p>溝川徳二編 名鑑社 1999</p>	<p>中 91026/161/00 西 91026/15/00 東 91026/452/00</p>
<p>芥川賞及び直木賞の第1回から第121回(1999年上半期)までの受賞者・受賞作を対象として、選者の選評・受賞者の経歴・受賞歴・恩師・弟子・逸話・著書・全集等を掲載しています。巻頭でテーマ別解説として、受賞辞退、受賞者と趣味、受賞逃し、異色候補等を紹介するほか、巻末には、「出身県別受賞者一覧」「出身校別受賞者一覧」「芥川賞候補作品一覧」「直木賞候補作品一覧」が付きます。なお、芥川賞受賞作は雑誌「文藝春秋」に、直木賞受賞作は雑誌「オール讀物」に掲載されます。また、第125回(2001年上半期分)までの芥川賞受賞作は『芥川賞全集』に収録。</p>		

5. 地域ゆかりの文学

千葉県の文学関係の事柄や、地域に根ざした文学の痕跡「文学碑」を調べられる事典もあります。

書名	出版情報	請求記号
<p>房総文学事典</p>	<p>荒川法勝編 東京学芸館 1983</p>	<p>中 C903/B66/1 西 C9030/1/ 東 C903/1/</p>
<p>奈良時代から現代までの千葉県に関する文学事典。戦後活躍してきた小説家を中心に、詩人、歌人、俳人、劇作家、児童文学者、文芸評論家、結社名、雑誌名、文芸用語等を見出しとして取り上げており、人名項目の末尾でその人物が居住する県内市町村を示しているものもあります。付録として、「房総文学史年表」「房総文学碑一覧」「県内発行同人誌一覧」を収録しています。</p>		
<p>日本の文学碑 1 近現代の作家たち</p>	<p>宮澤康造、本城靖監修 日外アソシエーツ 2008 (中・西所蔵：初版『全国文学碑総覧』1998)</p>	<p>中 91036/3 西 91036/2 東 91036/7/1</p>
<p>日本全国の文学碑のうち、2006年3月現在までに建立された近現代の作家97名の文学碑4,669基を、碑主名から探せる事典。作家名を見出しとして、その作家の経歴(職業・生没年月日・出身地・業績)と碑に関する情報(碑文・住所・碑種・建立年月)を掲載しています。付録の県別索引は、文学碑を北から南へ都道府県別及び市区郡別に並べており、ある地域の文学碑を網羅的に調べることも可能です。本書は『全国文学碑総覧 新訂増補』の普及版です。</p>		

6. インターネットを利用する

インターネット上にも文学の調査研究に役立つサイトが多数あります。

- ・ **国文学論文目録データベース** (<http://base1.nijl.ac.jp/~ronbun/>)

国文学研究資料館作成の、大正・昭和・平成にわたる日本文学研究論文の総合目録データベース。日本国内で発表された雑誌・紀要・単行本(論文集)等に収められた論文に関する情報を掲載しています。

- ・ **近代デジタルライブラリー** (<http://kindai.da.ndl.go.jp/index.html>)

国立国会図書館で所蔵する明治期から昭和前期までに刊行された図書240,000冊の本文のデジタル画像をインターネット上で閲覧することができます。例えば、宮沢賢治が大正13年に自費出版本として刊行した『春と修羅』も閲覧できます。

- ・ **青空文庫** (<http://www.aozora.gr.jp/>)

著作権の保護期間を過ぎた文学作品をインターネット上で公開しています。本文全てを読めることはもちろんですが、テキストデータとして掲載しているので全文検索が可能です。

※所蔵館について 中：中央図書館(千葉市) 西：西部図書館(松戸市) 東：東部図書館(旭市)